TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝電球ブラケット（防雨形）取扱説明書 保管用

338 0127 A

●このたびは東芝電球ブラケットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
●お求めの器具を正しく使っていただくために、この説明書をよくお読みください。
●素人工事は法律で禁じられています。

お客様へ　この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ　施工に関しては、電気設備技術基準内線規定に準じてください。
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ　施工上のご注意

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。

取り付け

●電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。
曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱、火災の原因となります。

電源線接続

●器具取付面に凹凸（タイル貼りなど）がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから器具を取り付けてください。

防水

●この器具は、海岸に近い塩害地区には使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。

●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。

●この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。

●この器具は、防雨形です。防湿形ではありませんので、湯気、湿気の多い場所には使用しないでください。
湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

●風の強い場所には取り付けないでください。
落下の原因となります。

使用環境

●器具の取り付けは、凹凸面に取り付けないでください。凹凸面に取り付けられると、防水性が損なわれ、湿気、水気の浸入により絶縁不良感電の原因となります。

●アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因になります。（D種接地工事）

アース工事

●器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。
器具落下、感電、火災等の原因となります。

改造

●器具と照射物との距離は50cm以上離して使用してください。指定よりも近すぎると被照射物の変色、変形、火災の原因となります。

0.5m | 60℃　被照射距離

●器具の下端が床面より2.0m以上の位置となるように取り付けてください。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因になります。

温度
屋外

●器具表示された交流100V（±6％以内）以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となりなす。（器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。）

●器具同士は密着させたり、集合させて使用しますと、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

■お客様へ　使用上のご注意

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

●器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。

金属物の差し込み

●ランプや器具を布や紙等の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。
火災の原因となります。

●ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

適合ランプ

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●点灯中および消灯直後（20分）はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

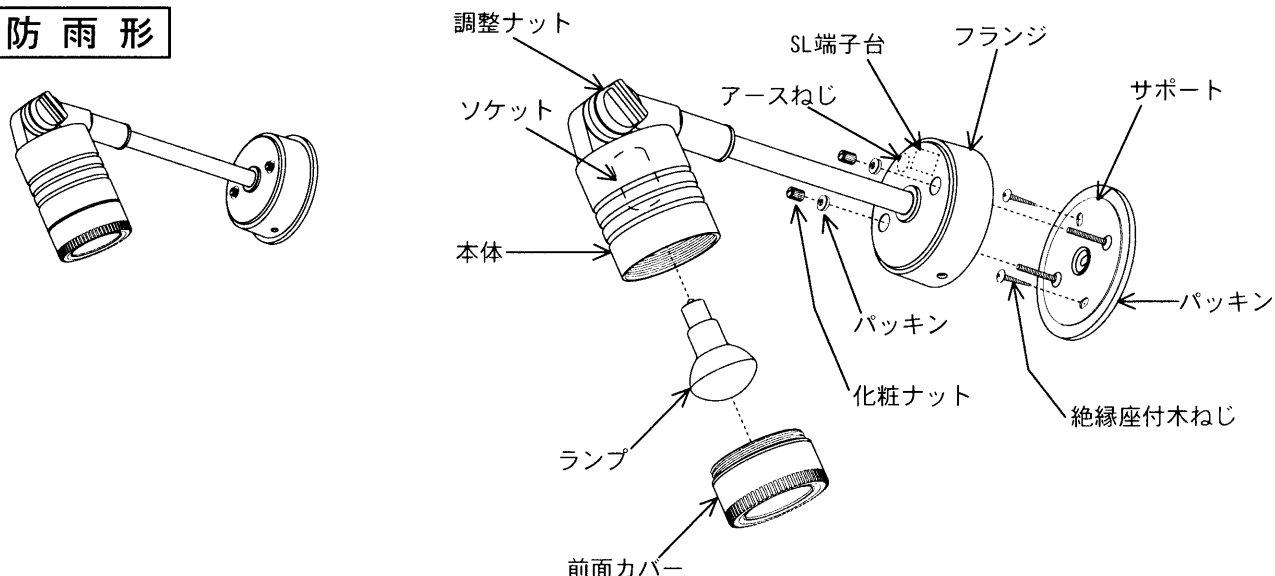
ランプ高温

●器具を洗剤・薬品等でふいたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電などの原因となります。

●器具を水洗いしないでください。
感電、故障の原因となります。

●照明器具には寿命があります。
●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS C8105-1解説による。）
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。

寿命

■各部のなまえ

●この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の取り付けかた

1．サポートを取り付けてください。
　パッキンとサポートの電源穴に電源線とアース線を通してから、付属の絶縁座付木ネジ（２本）で取り付けてください。

⚠警　告
取り付けの際は、取り付け面の凹凸を調べて平滑な所に取り付けてください。 造営物がタイル壁など凹凸面への取り付けはポリ台、木台を使用してください。 使用しないと、湿気･水気の浸入による絶縁不良･感電の原因となります。

2．アース線をアースねじに接続してください。

3．電源線を結線してください。
　フランジ内部のＳＬ端子台のストリップゲージにあわせて電源線の被覆をむき、電源線差し込み穴に奥まで差し込んでください。（図-１）

⚠警　告　　感電･発熱･焼損･火災の原因になります。
･電源線皮むき寸法は１２㎜±１㎜で垂直にカットしてください。 ･結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。 ･電源線はまっすぐなφ１．６㎜、２．０㎜銅単線を使用してください。 ･曲がった電線及び、より線は使用しないでください。 ･電源線結線及び器具加工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。

ストリップゲージ
はずし穴
電源線差し込み穴
電源線
適合電線φ1.6､φ2.0単線

図-１　ＳＬ端子台

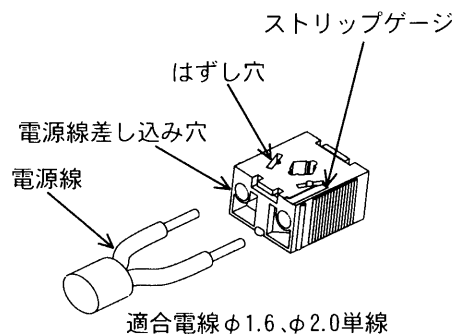
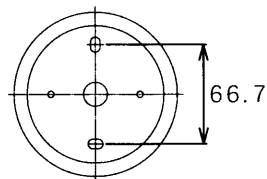
4．フランジは、水抜き穴を下にして取り付けて下さい。
　フランジを壁面のサポートに化粧ナットとパッキンで固定してください。

5．ランプをソケットに取り付けてください。
　注）適用ランプ以外のランプは絶対に使用しないでください。

6．前面カバーをねじ込んでください。
　パッキンを介し、前面カバーを本体にねじ込んでください。

66.7

サポート取付ピッチ

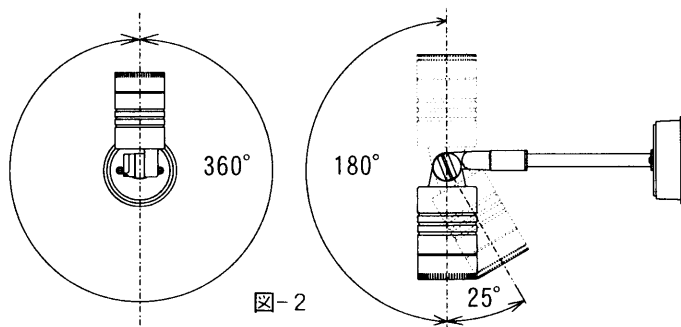
⚠注　意
前面カバーの取り付けがゆるいと水が浸入する恐れがあります。

■本体の角度調整範囲

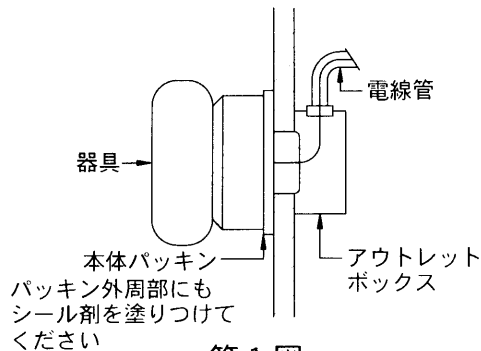
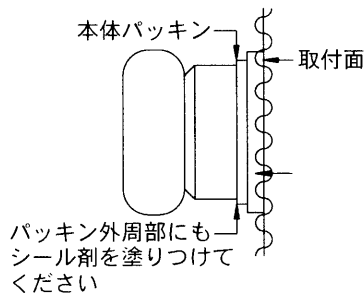
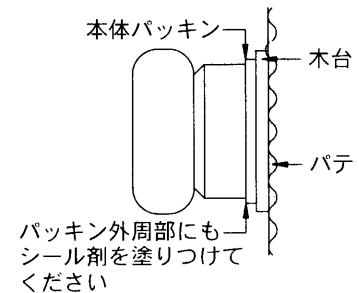
本体は（図-２）の角度範囲で動かすことができます。
本体の角度調整を行う際は､必ず調整ナットをゆるめゆっくりと動かしてください。
調整後調整ナットを締めて固定してください。

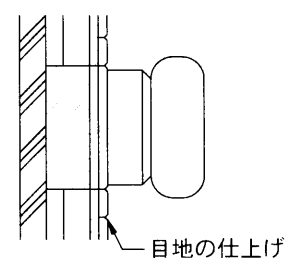
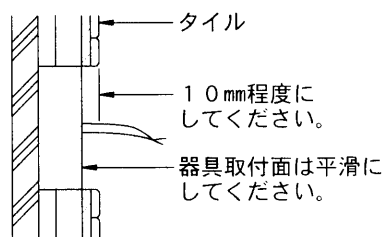
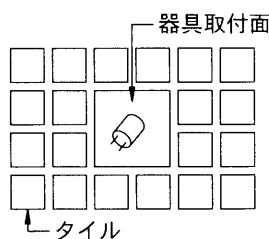
⚠注　意
点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温になっておりますので手を触れないでください。やけどの原因となります。

⚠警　告
本体は無理に動かさないでください。破損、感電、火災の原因となります。

図-２

■防雨形、防湿・防雨形、防湿形器具の取り付けかたについての注意事項 338 0127 A

⚠注 意

●器具を取り付ける際は、器具取付部の本体パッキンが取付面と器具に、必ず密着するようにしてください。
●高湿度内で長時間ご使用の場合は点灯・消灯による呼吸作用を回避するため、第1図のような工事を行ってください。
●器具の取付面は、本体パッキンよりも大きくしてください。（第２図・第3図）
●裏面から雨がかかるような取り付けはしないでください。
●取付面に凸凹がある場合は、パテ等で凸凹をなくすか、防水用シール剤等で器具（木台）と取付面のスキマを埋めるようにしてください。（第2図・第3図）
●器具を逆に取り付けますと防水性が損なわれます。正しい向きでご使用ください。
●アウトレットボックス等に取り付ける場合は、取付用ねじに金属製のワッシャー等をはめてから器具を取り付けてください。（ボックス取付用ねじは付属されておりません。）

※「本体パッキンと取付面より外周部にシール剤を塗りつける」または、「本体パッキンと取付面全体をシール剤で塗りつける」などを行い、確実に防水するようにしてください。

●タイルモジュールの場合
①器具の取付面を確保してください。
・電源線は中央から正確に出してください。
②器具の取付面を平滑にしてください。
注）器具の取付面に凸凹がありますと、器具取付部の本体パッキンの防水性が損なわれ感電のおそれがあります。ご注意ください。
③器具の取り付け後、目地部の仕上げをします。
・目地仕上げには、目地用モルタルまたは、市販の防水用シール剤で仕上げてください。漏水の原因にもなりかねませんので、目地仕上げには十分注意してください。

※防水用シール剤はカビの発生防止、耐久性に優れるものをお選びください。

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より１年間です。 但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については３年間です。
・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。
・２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるもの を添えてお買い上げの販売店（工事店）までご持参ください。
・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（１）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（２）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（３）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（４）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（５）施工上の不備に起因する故障や不具合
（６）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（７）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
・補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後６年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

販売店に修理のご相談ができない場合
東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41　受付時間：365日 **24時間**
携帯電話からのご利用は ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は　0173-38-3168（通話料：有料）

お買い物・お取り扱いのご相談
東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86　受付時間：365日 **9:00～20:00**
携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）
FAXでのご利用は　03-3425-2101（通話料：有料）

・「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社　住空間事業部　〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル1階）　電話(03)5297-5711　FAX(03)3251-6601

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

338 0127 A